

第4回 マイクロシステム融合研究会(9月8日(木))

9月8日(木)に開催されたマイクロシステム融合研究会は、「最先端研究開発支援プログラム」と「マイクロシステム融合研究開発拠点」を実施する組織として発足した「マイクロシステム融合研究開発センター (μSIC)」の研究会です。今回、第4回目の開催となりました。

同日の午前には、4/6インチの試作ラインである「試作コインランドリ」のある、西澤記念研究センター(旧半導体研究所)の見学会が実施されました。

今回は、地熱の活用に焦点が当てられ、
「SiC MEMS」(東北大学 田中 秀治氏)
「これからの我が国の地熱開発」(東北大学 新妻 弘明氏)
「富士電機の地熱発電」(富士電機 山田 茂登氏)
「SiC 単結晶基板の開発」(新日鉄 星野 泰三氏)
のほか、特別講演として、
「SiC MEMS for geothermal power plant」(UC Berkeley P.Pisano 氏)
が、それぞれ解説されました。

このほか、
「iMEC の施設運営」(東北大学 田中 秀治氏)
「先端融合研究開発拠点の成果」(東北大学 小野 崇人氏)
「産総研の MEMS 設備運用と節電対策」(産業技術総合研究所 前田 龍太郎)
「超高感度多点電流検出型バイオ LSI の開発ー 医療診断機器、バイオ計測機器への利用を目指してー」(東北大学 末永 智一氏)のほか、
特別講演として、「MEMS 産業の展望(過去・現在・未来)」(住友精密工業 神永 晋氏)が解説されました。

神永氏の講演では、MEMS において、プロセス技術の進化によって応用が生まれ、その応用の要求からプロセス技術がさらに進化し続けいくとの見解が披露され、本プロジェクトにおける研究が、プロセス技術や応用の進化を支えることへの期待が示されました。